

分野	補完的な道路の整備				事業番号	43	事業名	街路						
市町村名	茅野市		ふりがな 箇所名	かみかほしせん 上川橋線		みやがわの 宮川茅野		事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度 ~	H31 年度				
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)		道路築造 延長 L=300m、幅員6.0(12.0~15.0)m うち橋梁 上川橋 L=85m				H23年度末事業進捗率		0%					
	H24年度以降実施内容		同上				本工事費等ベース		0%					
	H24年度実施内容		橋梁詳細設計 1式・仮橋詳細設計 1式・共同溝詳細設計 1式				用地補償費ベース		0%					
	年度		全体事業費		H22年度まで		H23年度		H24年度		H24年度以降残			
	事業費計(千円)		1,600,000		0		0		42,000		1,600,000			
財源内訳	国庫支出金		880,000		0		0		23,100		880,000			
	その他		160,000		0		0		4,200		160,000			
	県債										0			
	一般財源		560,000		0		0		14,700		560,000			
箇所評価	観点		評価項目・指標等				評価			ランク	評点			
	必要性 (30)	公共交通、広域交通の支援(バス路線、交通結節点を結ぶ又はインターチェンジに通じる)		該当		該当無し					B	3		
		車の通行の確保(現況幅員)		5.5m未満		5.5~6.5m未満		6.5m以上				3		
		歩行者の安全性の向上(現況幅員)		0m		0~2.0m未満		2.0m以上				3		
		交通需要(計画交通量)		10,000台/日以上		4,000~10,000台/日未満		500~4,000台/日未満				2		
				500台/日未満										
		まちづくり		中心市街地の活性化		該当		該当無し					4	
				区域区分		該当		該当無し					0	
				地域の骨格・環状を形成又は都市防災機能の整備		地域の骨格・環状を形成(幅員16m以上)		延焼防止機能(幅員16m未満・植樹帯あり)		該当無し			3	
				身近なまちづくり		該当		該当無し					2	
		小計											20	
	重要性 (15)	過関連計画との整合		市長期・中期計画等の位置付け又は他の計画に関連		市町村単位以上の計画に位置付けまたはほかの計画に関連		中心市街地活性化計画(市町村単位より小さい)等に位置付け		該当無し		B	8	
		特別立法等による位置付け		緊急輸送路などに位置付けられている		緊急輸送路に位置付け		避難路、消防活動困難区域に該当		該当無し			0	
		小計											8	
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)		1.5以上		1.0~1.5		1.0未満			B	5		
		事業効果の早期発現早期発現度		5年以内		7年以内		10年以内				1		
		コスト縮減		検討済み		検討未実施						5		
		小計											11	
	緊急性 (20)	安全対策		交通事故などの危険箇所の安全を向上させる		人or自転車x自動車事故発生 3件以上		人or自転車x自動車事故発生 1~2件		事故無し		A	9	
		渋滞対策				渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する		渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する		渋滞対策又は騒音・振動対策ではない			2	
医療・福祉・教育		医療、福祉、学校及び公共公益施設への経路		ともに該当		いずれか一方に該当		該当無し		9				
小計										20				
計画 熟度 (20)	地域からの要望		地域住民の内発的な要望が強い		市町村からの要望がある		特に要望がない			B	6			
	事業情報の共有		関係者以外に広く周知		関係者中心に周知		特に周知していない				3			
	住民参加の状況		住民が計画策定に直接参加		住民や市町村の意見を計画策定に反映		特に住民意見は反映していない				4			
	小計											13		
費用対効果(B/C)		1.5		評価の合計			B			72				
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景		当該路線は(国)20号と茅野市中心市街地を結ぶ路線であり、中心市街地活性化基本計画に基づき街路整備を図り、都市機能の強化を図るものである。また、(国)20号坂室バイパスの開通を控えて、新しい茅野市の玄関口としての機能も期待されている。											
	地域からの要望経緯		(国)20号坂室バイパスの整備、開通に併せて事業化を望む強い声がある。宮川茅野区まちづくり構想と併せた県道整備の希望が高い。H20.8.5に隣接区間の事業説明において、強い整備の要望有り。											
	事業説明等の経緯		H14.7.19に建設促進委員会に対して坂室B.P取付道路(直轄施工)に併せ整備する努力をしていく旨の説明を行う。H20.8.5に当該区間の街路事業、路線測量に関して住民説明会を実施。H21.6.16 地形測量実施に伴う住民説明会実施。H23.5.18まちづくり協議会についての説明会実施。9.12・30地元説明会実施。											
	環境・景観への配慮項目		沿道の環境に配慮して街路樹の設置や歩道の高質化を検討する。											
	他事業・プロジェクトとの関連		(国)20号坂室バイパス、中期総合計画、茅野市宮川茅野区まちづくり構想。											
特記事項		地元との間で計画策定段階からの参加を求めていく。H20.7.8 宮川茅野区まちづくり協議会が発足され、上川橋改良を前提としたまちづくりを検討している。												
地域の合意形成		全員賛成		概ね賛成		過半数賛成		動向不明		その他				
部意見		(国)20号と茅野市中心市街地を結ぶ路線であり、同路線においては、H23年度に永明工区が完了する。また、(国)20号の坂室B.Pも開通することから、当該区間の整備の重要性がましている。				政策評価課 意見		緊急性が高い。						